

映画から学ぶ ビジネス英語

マネーボール編

はじめに

中学校の義務教育課程で、さらには高校、進学をしていけば大学でと、多くの時間をかけて英語の勉強をしてきたはずなのに、残念なことに、英語を話すことができない日本人が実に多いですね。

訪日客を当て込んだビジネスも、英語力に自信がない地域は自ずと及び腰になってしまっているのが実情です。

そこで、中学校からでは間に合わない、教育指導方法には改善が必要になったことで、現在小学校では、「外国語活動」として英語が必修化されています。ほとんどの小学校では、5年生、6年生の授業の中に英語が組み込まれています。それらの授業では、英語の歌やゲームなどを取り入れ、「英語を楽しむ」「英語に親しむ」ということに力を入れています。そして、2020年の英語教育義務化完全実施に向けて2018年度から新たな制度が導入されると文部科学省から発表がありました。この英語教育では、実践的な英語を身につけることを目指していきます。そのため、リスニングやスピーキングにより重点が置かれるようになっていきます。将来的に中学や高校では英語で討論したり、交渉する技術を学んでいくことになるので、その前段階として英語を「使える」ようにする授業が展開されます。

英語が「使える」ようになるためには、リスニングやスピーキングだけではなくスペルを覚えて読み書きすることも大切になってきます。

こうした取り組みは、学ぶ側だけでなく教える教師の英語力も問われるため、いろいろと賛否両論があるそうですが、今回の速習では、映画のシーンからビジネスでも使える英語を学習する、まさに「英語を楽しむ」で、英語を習得していくきっかけを作ってもらおうというのがねらいです。

英単語や英文法を学び直すのではなく、ネイティブの会話（セリフ）を真似するだけの学習法です。

本書で紹介できるのは、ほんのわずかですが、映画を使った英会話学習法は、次の手順で取り組むと効果的です。

- 手順1 字幕や吹き替え版で内容を理解する
- 手順2 音に集中して繰り返し観る
- 手順3 英語字幕を見ながら観る
- 手順4 俳優の真似をしながら字幕を音読する

滑舌の悪い人や方言など、聞き取りづらい話し方をする人の言葉は、日本語でも理解しづらいことがあるように、英語でも同じことが言えます。文章ではなく会話なのですから、一言一句を正確に聞き取れなくても構わないと思うのが、早く上達するポイントです。

映画：マネーボール

公式サイト <http://bd-dvd.sonypictures.jp/moneyball/>

大リーグの弱小チームのGM（ゼネラルマネージャー）が、統計学的手法で常勝チームへと組織を作り変えていくストーリー。

① オーナーに予算申請

主力選手に抜かれ、GMがオーナーに来季のスカウト予算アップを嘆願しているシーン。

GM : We're losing Giambi,Damon,Isringhausen. Done deal.
We're in trouble.

ジオンビ、デーモン、イズリンクハウゼンを失います。(移籍は) 決定です。これは大問題です。

オーナー : You'll find new guys. You found Jason,you found
Damon.

(でも) 新しいやつを探すだろう。ジェーソンを見つけたし、デーモンも。

GM : I need more more money, Steve.
スティーブ、もっと金が要ります。

オーナー : Billy, We don't have any.
ビリー、これ以上は出ないぞ。

GM : I can't compete against \$120 million with \$38 million.
3800万ドルでは、1億2千万ドルとは戦えません。

オーナー : We're not gonna compete with these teams that have
budgets. We're gonna work within the constrains we
have ... and you're gonna so the best job that you
can recruiting new players. We're not gonna pay \$17
million to players.

done deal…完了 [終了] した取引、確定事項、終わった話
compete against…～と競争する、～と競技する

予算を(たくさん)持っているチームと戦うつもりはない。持っている範囲でやっていくしかないんだ。そして、君が最高のプレーヤーを見つけることが最高の仕事になるんだ。うちは、選手に1700万ドルも払えないよ。

GM : I'm not asking you... for 10 or 20, 30 million dollars.
I'm just asking for a little bit of help. Just get me a little closer and I will get you that championship team.
I mean, this is why I'm here. This is why you hired me.
And I gotta ask you what are we doing here...
1000万円、2000万円、3000万ドルも…(そんなに)言っていません。あとほんの少しだけ助けてほしいと頼んでいるんです。とにかく、あと少しだけ近づけてくれたら、チャンピオンチームにしてみせます。というか、だから私はここにいるんです。だからあなたは私を雇っているんです。こんなところで何をやってるんだと頼んでるんです。

gonna…～するつもりだ、～する予定だ。going to の短縮

budgets…予算(額)、経費。budget の複数形

constrains…抑制、制約、抑圧

asking you…頼みます

just…とにかく、(ちょっと)だけ、ただ～(をしたかった)、(ちょうど)～したばかり。「正しい、ちょうど」など以外に、様々な場面で使われる。

closer…近くに

I will get you…～をするぞ!

I mean…～と言う意味です、っていうか

hired…hire の過去形。(賃金を払って)雇う、雇用する

gotta…～しなければならない。(have) got to の略。

オーナー：Billy, we're a small-market team, and you're a small-market GM. I'm asking you to be okay not spending money that I don't have. And I'm asking you to be take a deep breath... shake off the loss, get back in a room with your guys. ...and figure out how to find replacements for the guys we lost... with the money that we do have.

ビリー、うちは貧乏球団で、君は貧乏球団のGMだ。ない袖は振れないことをわかってほしいんだ。まずは、深呼吸をしてくれ。失ったものは忘れ、やつらのところに戻り、去った選手の代わりをどうやって見つけるか考えてくれ…、それも予算内 ведь。

GM : I'm not leaving here. I'm not-- I can't leave here with that.

帰れません。そんなんでは帰れませんよ。

オーナー：What else can I help you with?

他にになにかあるか？

small-market…弱小球団、市場の小さな

not spending money that I don't have…ない袖は触れぬ。

〔ことわざ〕 持っていないものは与えられない、I can't give what I haven't got.

deep breath…深呼吸

shake off…振り払う、取り除く、引き離す、逃げる、はねのける
shake it off は、気にするな。

get back…下がる、帰る、復帰する、折り返し電話する、仕返しする、政権に返り咲く

figure out…解決する、理解する、答えを見つけ出す、原因が分かる、算定する

I'm (not) leaving…行くよ

can I help you with…手伝いましょうか。How can I help you? は、お店では、いらっしやいませ。

② GM が会議で説教

問題の本質をわかっていないスカウトたちに、チームの現状について説明する。

スカウト：Damn, Billy, was that suggestion?

でっ、ビリー何か提案でも？

GM : Guys, you're just talking. Talking...like this is business as usual. It's not.

お前ら、おしゃべりばかりだな～。しゃべっていることが仕事なのか…。それは違う。

スカウト：We're trying to solve the problem.

われわれは問題を解決しようとしている。

GM : Not like this. You're not looking at the problem.

そんなことはない。君らは問題がわかっていない。

スカウト：We're very aware of the problem. I mean…

問題はよくわかっているよ。本当に…

GM : Okay, good. What's the problem?

そうか。じゃ問題は？

スカウト：Look, Billy, we all understand what the problem is.

なあビリー、全員、何が問題かは理解している。

GM : Okay, good. What's the problem?

わかった。で問題は？

damn…こんちくしょう、しまった！、くそっ！、弱ったな、永遠に罰する

like this…こんなふうに、こんな感じ

business as usual…通常業務、変わりばえのしない。business-as-usual は、旧態依然。

solve…解く、解決する、負債を支払う

aware…～を知っている、～が分かっている

- スカウト：Problem is… We have to replace three key players in our lineup.
問題は…、ラインナップの三人の主軸を取って変えることだ。
- GM : Nope. What's the problem?
いいや。何が問題だ？
- スカウト：We need 38 home runs, 120 RBIs and 47 double to replace.
38 ホームラン、120 打点、47 二塁打を打てるやつを探す。
- GM : The problem we're trying to solve… is that there are rich teams…and there are poor teams, then there's 50 feet of crap…and then there's us. It's an unfair game.
問題を解決しよう…、それは金持ちチームと貧乏チームがいるということだ、50 フィートも積み上がったガラクタのチームがあり、さらに（その下に）われわれがいる。不公平な戦いだ。
And now we've been gutted. We're like organ donors for rich. ~ …talking the same old "good body" nonsense like we're selling jeans.
そこに、内臓をえぐられるんだ（主力選手を引き抜きされるんだ）。われわれは、金持ちチームのための臓器提供者のようなものだ。
…ジーンズでも売っているつもりなのか、相変わらずくだらない見かけだけの話をしてばかりだな。

nope…いいや、違うよ

RBIs…rbi (run batted in) 打点の複数形。

crap…糞、たわごと、嘘、くず、ごみ

gutted…はらわたを抜かれた、内臓を取り出した。gut (腸、肝心なところ) の過去形。

organ donor…臓器提供者

same old…これまで通りの、相変わらずの

③ GM が後の右腕となるピーター・ブランドと初対面する

ライバル球団に選手のトレードを申し込みに行ったものの断られ、その断わる判断を促した相手球団の特別補佐であるピーターに、GM が興味を持ち、面談の後に…。

GM : Hey.
やあ

ピーター: Hello.
どうも

GM : Who are you?
君は誰だ?

ピーター: I'm Peter Brand.
ピーターブランドです。

GM : What do you do?
仕事は?

ピーター: I'm special assistant to Mark Shapiro.
マークシャフアイロの特別補佐です。

GM : So, What do you do?
で、仕事は?

ピーター: Mostly player analysis right now.
だいたい選手の分析です、今は。

GM : Been on the job long? First job in baseball?
仕事は長いのか? 野球業界は初めて?

What do you do?…何の仕事をしているの?

What's your job? とか What's your work? は日常会話ではあまり使われません。また、What do you do? は、What do you do for a living? の省略形です。生きるために何をしているのですか? →仕事は何ですか? という口語となっています。

- ピーター： It's my first job anywhere.
仕事自体が初めてです。
- GM : Wow, congrats.
そりゃ、おめでとう
- ピーター： Thank you.
ありがとうございます。
- GM : First job. Whose nephew are you?
Why does Mark listen to you?
初めてか。だれのコネで入ったんだ？
マークはなぜ君の意見を聞いたんだ？
- ピーター： I don't think...I don't think he does very often.
そんなことないです…時々しか聞いてもらえないと思います。
- GM : He just did.
Who are you?
彼は聞いてたぞ。
何者だ。
- ピーター： I'm Peter Brand.
ピーターブランドです。
- GM : I don't give a rat's ass what your name is.
名前なんかどうでもいいんだ。

Whose nephew are you?…直訳は、君は誰の甥だ？ ですが、この会話のなかでは、まだ新人の若者が重役に進言できる立場で仕事をしていることに疑問を持ち、GM が持って回った言い方をしています。

not give a rat's ass…～を気に掛けない

④ 暴言を吐いたベテランヘッドスカウトを一発解雇

旧態依然の考えから脱却できないヘッドスカウトが、新しい選手の評価方法について GM に不満をぶつける。

スカウト：Can we talk?

話せるか？

GM : Yeah. Yeah.

ああ、いいよ。

You're unhappy, Grady. Why?

渋い顔だな、グレイディ。どうした？

スカウト：Wow…May I speak candidly?

いやぁ…率直に話しても？

GM : Sure, go ahead.

もちろん、どうぞ。

スカウト：Major League Baseball and its fans, they're gonna be more than happy…to throw you and Google Boy under the bus if you keep doing what you're doing here. You don't put a team together with a computer, Billy.

こんな馬鹿げたことをやり続けるなら、君とおたく坊やを大リーグもそのファンも喜んで叩くことになるぞ。

ビリー、コンピューターではチームは作れん。

unhappy…不幸、みじめな、浮かない、腹を立てて

candidly…ざっくばらんに、率直に、ずけずけと

its…その、あれの、その

be more than happy to…喜んで～をする、(主語にとって)～するのは何にも勝る喜びだ

throw (someone) under the bus…自分の利益の為に誰かを犠牲にする(裏切る)こと

what you're doing here…What the fuck are you doing here?(お前、こんなところで何してるんだよ?) と久しぶりの挨拶のフレーズとしても使われる

put together…組み立てる、作る、編集する、まとめる

GM : No?
そうか？

スカウト : No.

Baseball isn't just numbers. It's not science.

If it was, anybody could do what we're doing, but they can't. Because, they don't know what we know. They don't have our experience and have our intuition.

無理だ。

野球は数字だけじゃない。科学でもない。

仮にそうだとしても、われわれがやっているたいしたことでないことでも、連中にはできない。われわれの知識が連中にはないからだ。連中はわれわれの経験と直感もないんだぞ。

GM : Okay.
そうか。

スカウト : You got a kid in there that's got a degree in economics from Yale. You got a scout here with 29 years of baseball experience. You're listening to the wrong one. イェール大学の経済学の学位をとったとかいう坊やがあそにいるよなあ。ここには野球スカウト経験 29 年（のベテラン）がいるじゃないか。間違ったやり方に耳を貸しているんだぞ。

anybody could do…たいしたことないね、誰にでも出来るよ

experience…経験、技能、知識

intuition…直感、洞察

degree in economics…経済学の学位

Now, there are intangibles that only baseball people understand. You're discounting what scouts have done for 150 years? Even yourself?

いいか、選手が活躍できるか、それは球界の人間だけかわかるんだ。スカウトが150年やってきたことを無視するのか？自分でも（やっていたのに）？

GM : Adapt or die.

変わらなきゃ終わりだ。

スカウト : This is about you and your shit, isn't it? Twenty years ago, some scout got it wrong.

これは自分自身のつまずきのせいだな。※20年前スカウトがハマした。

GM : Wow!...Okay. Okay.

おい！まて、わかった。

スカウト : Now you declare war on the system.

現体制に宣戦布告するのか。

GM : Okay, okay, my turn.

もうわかった、おれの番だ。

now…～だから、～である以上は

intangibles…無形のもの、無形資産

discount…～を無視する、～を考慮に入れない、～を疑う、～が信用できないと思う、割り引く

even…～さえ（も）、～でさえ、～ですら、まさに、もっと言えば

adapt…適合させる、順応する、慣れる、改造する

isn't it…ですね。…isn't it? は、ではないですか？

get it wrong…早飲み込みである、間違った思い込みをする、勘違いする

declare war on…～に対して宣戦布告する

※ GM もかつて有望選手としてスカウトされ大リーガーになったが、結局活躍できずに引退しスカウトに転身したという、苦い思い出がある。

編者

中小企業経営研究会

近代中小企業 Vol.52 No.1 付録 映画から学ぶビジネス英語

編者：中小企業経営研究会

発行者：芦澤貞春／発行所：中小企業経営研究会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-33-13 千年ビル 8F 株式会社データエージェント内

電話 03-5272-5425 ©2017 Dataagent

ISBN 978-4-907196-92-9 C0034 定価：本体 500 円＋税

乱丁本・落丁本はお取替えいたします。著作権から本書の一部あるいは全部について、
無断で転載・複製することは固く禁じられています。